

大黒ふ頭にて多目的コンテナ船 Pacific Islander II 見学会を開催

当協会は、海運の重要性を一般の方々にご理解いただくべく広報活動に力を入れており、特に青少年を対象に海運や船員の仕事への理解促進に取り組んでおります。今夏、「海と日本プロジェクト」の一環として「船ってサイコ〜2016 せんきょう夏休みキャンペーン」と銘打ち、船に親しんでいただくための様々なイベントを展開しております。

同プロジェクトの一環として、NYK バルク・プロジェクト貨物輸送株式会社のご協力のもと、8月25日に横浜市大黒ふ頭に於いて、多目的コンテナ船「Pacific Islander II」の見学会を開催し、親子の参加者を含む15名が参加しました。

同社執行役員 小谷船長の案内で、船内のブリッジや機関室などを見学。ブリッジでは多目的コンテナ船とその運航に関する説明を受けたほか、双眼鏡にて、航海士気分を味わうこともできました。

見学後は船の仕事に関する説明があり、参加者からは、「積んでいるコンテナ内部の温度はどのくらいになりますか」、「荷物をすべて降ろすにはどのくらいかかりますか」といった本船に関することから、「太平洋は怖くないのですか」「なぜ船に乗ろうと思ったのですか」など、船員に関することまで様々な質問があり、海運について興味を持っていただけた様子でした。

当協会では、今後も皆様の生活を支える海運について広く知っていただくための活動を展開して参ります。

